

所属	看護医療学部 看護学科	職位	講師	氏名(学位)	高塚 麻由 (修士(看護学))	
所属学会	日本助産学会 社会貢献)日本看護協会 マタニティヨーガ協会 自然な出産と母乳育児を考える会					
専門領域	母性看護学 助産学					
研究テーマ	母乳育児を行う母親への支援について 女性の産む力を引き出す助産ケアについて					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	母性看護学実習:コロナ禍での制限ある臨地実習における学生の主体的学修活動の工夫 基礎看護学実習・助産学実習:コロナ禍で臨地実習経験のない学生の主体的学修活動の工夫 研究演習I:少人数のメリットを生かした主体的・創造的な学修活動の工夫 主体的・創造的な学修活動とは、学生が自らの考えを言語化し自分なりに表現することを促すことであり、チームメイトと協力することで学びのシナジー効果を得ることを期待するものでもある。臨床指導者とのやり取りも含めた他者とのかかわりから派生する学びは、学生が自分の取り組んだ成果を自分で獲得するといった体感型学修ともいえ、このような学習者主体の学修プロセスの尊重は、学習者にとり自己肯定感の高まりにも貢献することが期待され、学ぶ喜び、つまり内発的動機づけにも貢献するものと考えている。					
2 作成した教科書、教材、参考書	なし					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	なし					
4 その他教育上特記すべき事項	なし					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
原著論文	ケーススタディ研修における卒後2年目看護師の気づき	共著	2021年11月	看護展望46(13)	小山洋恵、田中寛美、廣田美幸、廣田沙綾香、高塚麻由、小林綾子	1259-1265
III 主な学会活動						
発表(報告)名等		単独 共同	発表年月	学会名等		
ケーススタディ研修における卒後2年目看護師の気づき		共同	2019年10月	第50回日本看護学会 看護管理		

IV 社会における主な活動	
活動期間	活動内容等
2022（令和4）年9月23日（金・祝）	<p>自然な出産と母乳育児を考える会企画運営 （上越市男女共同参画推進センター委託講座開催） テーマ「子どもが元気に育っていくために—この時期につくる一生の絆と感性—」 会場：上越市市民プラザ 講座内容：松居和講師（音楽家、作家、元埼玉県教育委員長）による講演会の開催。専門職に限らず一般市民より参加を得て、考えるきっかけとなる場づくり。</p>
2021（令和3）年11月6日（土）	<p>自然な出産と母乳育児を考える会企画運営 （上越市男女共同参画推進センター委託講座開催） テーマ：女性の健康とダイエットの入り組んだ関係—文化人類学から考える 会場：上越市市民プラザ 講座内容：講師 磯野真穂 氏（医療人類学者）による講演会の開催。ひろく一般市民より参加を得て、女性とダイエットをテーマに考えるきっかけづくりとした。</p>
2020（令和2）年11月22日（日）	<p>自然な出産と母乳育児を考える会企画運営 （上越市男女共同参画推進センター委託講座開催） テーマ：「傷つくこと、傷つけること」を考える 会場：上越市市民プラザ 講座内容：講師 家高洋 氏（東北医科薬科大学哲学教室教授、東北医科薬科大学教養教育センター長）による講演会の開催。専門職に限らず一般市民より参加を得て、考えるきっかけとなる場づくり。</p>
2019（令和1）年11月16日（土）	<p>自然な出産と母乳育児を考える会主催 テーマ：舌小帯短縮症と上唇小帯短縮症～舌だって自由に動きたい～ 会場：雁木通プラザ 講座内容：講師 伊藤泰雄 氏（杏林大学医学部小児外科名誉教授、新百合ヶ丘総合病院小児外科）による講座の開催。助産師・保健師に限らず、母乳育児中の母も参加することで、母乳育児を困難にさせる舌小帯短縮症について学習する機会とした。当日は、伊藤泰雄医師による診察も設け、専門職の学習の機会とした。</p>
2018（平成30）年9月7日（土）	<p>自然な出産と母乳育児を考える会企画運営 （上越市男女共同参画推進センター委託事業） テーマ：私のカラダとココロを護る～私が私であるために知って考えて行動する！ 第1回 講演会「ひきこもることって」 会場：春日謙信交流館 講座内容：講師 岡本圭太 氏（若者向け就労支援施設相談員）より、自身の体験に基づく講演を聴講し、参加者がともに考えるきっかけづくりとした。</p>
2018（平成30）年10月6日（日）	<p>自然な出産と母乳育児を考える会企画運営 （上越市男女共同参画推進センター委託事業） テーマ：私のカラダとココロを護る～私が私であるために知って考えて行動する！ 第2回 ワークショップ 「女性のからだところの守り方」カナダ生まれの女性護身術 Wen-Do 会場：高田公園オーレンプラザ 講座内容：講師 竹内未希代 氏（キリリネットワーク代表、カナダ・Wen-Do スピーカーズ ビューロウ取得）より、女性が自分自身の身を護る術として護身術を体験的に学んだ。</p>